

2013年度第202回幹事会における日本光学会将来問題の採決の結果について

日本光学会幹事会では、2012年11月に幹事長の下に「将来問題検討委員会」を設け、分科会活動の将来像について検討を重ねてきました。特に、現在の分科会活動を親学会である応用物理学会から離れて継続することについて議論を行いました。この検討の経過は、幹事会で報告・議論されるとともに、光学シンポジウムやOPJの機会をとらえて一般会員の皆様へも説明を行ってまいりました。

昨年11月の常任幹事会において、将来問題検討委員会からの答申として

- ・一般社団法人「日本光学会」を設立する。
- ・現在の主たる分科会活動をこの新法人に引き継ぎ、応用物理学会の中での活動を縮小する。

案が紹介されました。この案は、1月27日の幹事会で審議事項として正式に提案され、3月10日の幹事会において3分の2以上の賛成によって可決されました。

可決された案は、各自の応用物理学会での活動は現在のままに、分科会活動の部分だけを新法人で継続するものです。新法人は、応用物理学会に比べて小規模な学会にはなりますが、小回りのきく便利な組織になり、光関連の他学会との大胆な連携を行うなど、より活発な活動を目指しています。

幹事会で可決された案は分科会にとつてきわめて重大な決断になりますので、後日、光学会全会員による信任投票を行う予定です。幹事会可決案の詳細は、日本光学会のWebページ(会員専用ページ)に掲載いたします。また、Webページにご意見を頂戴する欄を設け、皆様と一緒に議論できる場を設けます。

新法人設立が構想どおりに実施できるかについては不透明な部分もあり、応用物理学会をはじめとする関係各所と公式・非公式に摺り合わせと折衝を重ねながら進めることとなります。日本光学会の発展のためには会員皆様のご協力が不可欠です。今後ともご支援、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

2014年3月12日
日本光学会幹事長 渡辺正信

日本光学会 2013年度第201回幹事会議事録

日 時： 2014年1月27日(月) 13:00~17:30

場 所： 機械振興会館6階D1-D2会議室(東京都港区)

参加者： 渡辺幹事長, 他49名

1. 次期幹事選挙結果ほか

1-1. 選挙結果報告

- ・2013年12月18日に開票が行われた幹事選挙結果が報告された。

1-2. 幹事長候補者の略歴紹介

- ・次期幹事長候補者の略歴が報告された。

1-3. 次期幹事長の選挙

- ・次期幹事長が承認された。

1-4. 次期役職構成案の説明(廃止, 新規について)

- ・次期役職構成について説明された。

1-5. 応用物理学会分科会担当者紹介

- ・応用物理学会の分科会担当者が紹介された。

1-6. 幹事自己紹介

- ・幹事の自己紹介が行われた。

1-7. 事務員紹介

- ・日本光学会の事務員が紹介された。

2. 審議事項

2-1. 年間活動計画案

- ・2014年3月10日の第3回常任幹事会を臨時の幹事会とすることが承認された。

2-2. OPJ 2014 業務委託契約承認の件

- ・OPJ 2014の業務委託契約について承認された。

2-3. 将来問題について

- ・2014年3月10日の臨時幹事会において新法人設立案の可否投票を行い、有効投票数の3分の2の賛成をもって成立とすることが承認された。

2-4. 議事録の確認

3. 報告事項

3-1. 「光学」関連報告

- ・「光学」編集費について予算通り執行されていることが報告された。

3-2. 「OPTICAL REVIEW」関連報告

3-2-1. 20周年記念号(高野基金)についての報告

- ・招待論文等の費用として高野榮一光科学基金に申請し、承認されたことが報告された。

3-2-2. 未収金の取り扱いについて

- ・2011年掲載分の投稿料・別刷代の未収入金について

切捨処理を行ったことが報告された。

3-3. 講演会等関連報告

3-3-1. 冬期講習会開催報告

- ・第40回冬期講習会について、参加者が定員を下回ったが参加者の満足度が高かったこと、来年度は2015年1月22日、23日に開催を予定していることが報告された。

3-3-2. 光学シンポジウム進捗報告

- ・講演募集を開始し、8件の招待講演について内諾が得られたことが報告された。

3-3-3. OPJ 2014 進捗報告

- ・組織委員案を立案して内諾をいただいているところであることと、会場申し込みを行っていることが報告された。

3-3-4. 第47回光学五学会関西支部連合講演会開催報告

- ・2013年12月7日に「大規模光情報の未来」をテーマとして開催し、31名の参加者が得られたことが報告された。

3-3-5. 平成25年度日本光学会関西講演会開催報告

- ・2014年1月15日に「干渉計測技術の実用化」をテーマとして開催し、30名の参加者が得られたことが報告された。

3-3-6. 第10回日本光学会北海道地区合同学術講演会開催報告

- ・2013年12月9・10日に開催し、109名の参加者が得られたことと、来年度は旭川で1月に行われる予定であることが報告された。

3-3-7. 2013年度応用物理・物理系学会中国四国支部合同学術講演会開催報告

- ・2013年7月27日に開催し、220名の参加者が得られたことと、分担金の決算について報告された。

3-3-8. OPJ 2013 会計報告

- ・おもに参加者が増えなかったことにより収入が予算にとどかなかったことが報告された。

3-4. その他報告事項

3-4-1. 会員動静

- ・2013年12月末までの会員動静について報告された。

3-4-2. 収支計算書

- ・2013年11月30日までの収支について、広告料受取収益が減少していること等が報告された。

3-4-3. 予算について

- ・2014年度予算案の支出削減目標について報告された。検討中の予算削減については3月10日の臨時幹事会までに決定する予定である。

3-4-4. ホームページリニューアル現状報告

- ・光学シンポジウムホームページの運営は旧サーバーで行っていること、3月末までに「光学」のPDF公開作業が終了する予定であることが報告された。

3-4-5. 高野榮一光科学基金委員会報告

- ・高野榮一光科学基金の経緯について報告された。

3-4-6. 日本光学会総会・光学論文賞について

- ・日本光学会総会と第55回光学論文賞授賞式および記念講演が2014年3月18日に開催されることが案内された。

3-4-7. EOS との協定締結について

- ・EOS との相互協定の内容と、2014年2月12日に開催されるMOU 調印記念パーティーの概要が報告された。

3-4-8. 「光みらい奨励金」再審議結果の報告

- ・光みらい奨励金の再審議結果と授与式の要領について報告された。

3-4-9. 旅費交通費に関する説明

- ・旅費交通費に関する規定について説明された。

2013年度日本光学会総会

2013年度総会は2014年3月18日(火)に青山学院大学相模原キャンパスにおいて開催され、まず渡辺幹事長より、挨拶および今年度を振り返っての総括が以下のように示されました。

- ・60周年記念事業のうち継続していた日本光学会ホームページのリニューアルを完了した。
- ・EOS (European Optical Society) と Memorandum of Understanding の締結が完了した。また ODF '14 にて調印式と昼食会を行った。
- ・「光学」の広告代理店への支払い契約の制度を定額制から出来高制に変更したこと等により広告収入が減少した。収入改善のため新代理店との契約をスタートした。
- ・第202回幹事会にて、提案事項「日本光学会(応用物理学会分科会)の活動を縮小し、新規に設立する新法人『日本光学会』に活動を移す」が投票数の3分の2で可決した。これで決着したわけではなく、応用物理学会との協議や財政面などの課題を解決する必要がある。むしろこれからが第二のスタートである。

その後、伊藤庶務幹事(総務)より2013年度事業報告および2014年度事業計画、西村会計幹事より2013年度決算報告、内田会計幹事より2014年度予算案が提示されました。さらに、菊田副幹事長より新法人立ち上げについて

概要が説明されました。なお、日本光学会の2013年度事業報告および2014年度事業計画などに関する情報は、第43巻第7号の「日本光学会2013年度年次報告」に詳細が掲載される予定です。

総会に引き続き、2013年度光学論文賞授賞式が行われ、佐藤琢哉氏（東京大学生産技術研究所）と久武信太郎氏（大阪大学大学院）が受賞されました。授賞式終了後、佐藤氏および久武氏による光学論文賞受賞記念講演がそれぞれ行われました。

第272回「光学」編集委員会

2014年3月7日(金)、応用物理学会会議室において、4月からの新任委員の方々にも出席いただいて開催されました。最初に、編集委員長から委員会全体についての説明があり、その後簡単な自己紹介がありました。議事ではまず、前回委員会議事録の確認がなされ、次に、第44巻第1号・第4号の企画決定、第44巻第2号・第6号の第二次構想案、第44巻第3号・第5号の第一次構想案の審議、第44

巻第7号・第8号の担当決定が行われました。その後、書評、光科学および光技術調査委員会（関東・関西）、論文投稿・審査状況、各号の進捗状況、会計関係、幹事会関係の報告等がなされました。委員会終了後は、新任委員を交えた懇親会が開かれました。

「よくわかる図解カメラのしくみ」技術講座

日 時：2014年6月6日(金)

場 所：機械振興会館別館4階（東京都港区芝公園3-5-22）

主 催：一般社団法人日本オプトメカトロニクス協会

協 賛：日本光学会、ほか

参加費：協賛17,280円（テキスト・消費税含む）

定 員：24名

申込期限：2014年5月30日(金)

問合せ先：一般社団法人日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

E-mail info@joem.or.jp URL <http://www.joem.or.jp>

日本光学会 news の掲載申込先：

〒400-8511 甲府市武田4-3-11 山梨大学工学部情報メカトロニクス工学科 金 蓮花

電話 / Fax 055-220-8448 E-mail lianhua@yamanashi.ac.jp

なお、掲載申込は原則として発行日（10日）から2か月前の15日まで、開催日が1～10日の場合は、開催日の3か月前の15日までをお願いします。

掲載にあたっては、「日本光学会 news」および「光学関連会合予定」の掲載基準（<http://annex.jsap.or.jp/OSJ/kogaku/news-keisai.html>）をご確認ください。

日本光学会 2014 年度幹事 (* 常任幹事)

幹事長：	梅田 倫弘 * (東京農工大)	
副幹事長：	岩井 俊昭 * (東京農工大)	尾松 孝茂 * (千葉大)
庶務幹事：	瀬川 徹 * (NTT)	和田 篤 * (防衛大)
	福田 隆史 * (産総研)	西村久美子 * (ニコン)
	逢坂 敬信 * (リコー)	高橋 毅 * (職業大)
	下馬場朋禄 * (千葉大)	金 蓮花 * (山梨大)
	天内 隆裕 * (オリンパス)	
『光学』編集幹事：	佐藤 学 * (山形大)	早崎 芳夫 (宇都宮大)
『Optical Review』編集・出版幹事：	中楯 末三 * (東京工芸大)	小野寺理文 * (職業大)
将来問題検討担当幹事：	白土 昌孝 (東芝)	遠藤 貴雄 (三菱電機)
国際協力幹事：	多加谷明広 (慶應大)	小関 泰之 (東京大)
事業・企画担当幹事：	栗本 英治 (シャープ)	鯉田 孝和 (豊橋技術科学大)
	宮本 克彦 (千葉大)	有本 英伸 (産総研)
	須藤 敏行 (キヤノン)	藤川知栄美 (東海大)
	吉田俊一郎 (コニカミノルタ)	渡部 裕輝 (山形大)
	飯山 智子 (パナソニック)	西村 吾朗 (北海道大)
	南出 泰亜 (理研)	藤田 博樹 (富山大)
	斉藤 保典 (信州大)	富木 政宏 (静岡大)
	笹川 清隆 (奈良先端大)	水谷 彰夫 (大阪府立大)
	水谷 康弘 (徳島大)	
	カチョーンルンルアン パナート (九州工業大)	
顧問 (前幹事長 オブザーバー)：	渡辺 正信 (産総研)	
